こども・学生・若者支援プロジェクト　　**よくある質問**

第2版　2026年6月28日時点

ふるさと納税・寄付関係

（スタート時期について）

Q1　支援したい法人・団体への寄付（ふるさと納税）は、いつからスタートしますか？

A1　5月28日にスタート致しましたのは、学校等からのエントリーの募集です。
今後、登録いただいた学校等の情報掲載や寄附先を指定して寄附いただくためのホームページを開設します。
このため、実際のご支援（ふるさと納税）は、
返礼品なしの場合が　7月上旬からスタート予定（終わりは12月末を予定）
返礼品ありの場合は　8月上旬からスタート予定（終わりは12月末を予定）
となっております。

（期限について）

Q2　支援（ふるさと納税）の期限はいつまでですか？

A2　今回は、本プロジェクトの season1と位置づけておりまして、先ずは、年内（2026年12月31日）までの予定です。

（次年度以降について）

Q3　次年度以降は実施しないのですか？

A3　今回のプロジェクトが、恐らく全国初となることから、今年（season1）の結果を確認、検証、改善点などを検討した上で次年度以降も継続する方向で進める予定です。

（指定する法人がない場合について）

Q4　プロジェクトの趣旨に賛同しますが、特に指定する法人、団体が**ない**（エントリーしていない）場合はどうすれば宜しいですか？

A4　ご賛同頂けるお気持ちをカタチにするため、3つの区分ごとに、「みんなで分けて」という欄を設ける予定です。
この場合は、区分毎にエントリーされた法人、団体で按分し、助成金を配分する予定です。
本年度スタートしたばかりですので、全国の周知が行き届かず、また、仕組みそのものも初めてのことから、中々ご理解頂くのに時間を要しているのが実情です。このため、エントリーの法人数が初期の段階は多くはなく、特に関係する法人が見当たらないかも知れませんが、本プロジェクトが、今後の我が国の「こども・学生・若者への支援策」として広がるよう、是非、趣旨にご賛同頂きまして、一人でも多くの方のご支援を切にお願い申し上げる次第です。

（NPOみんなの北海道 2100 への応援について）

Q5　貴NPOを応援することは出来ますか？

A5　NPO自身も、3区分の内、「こども支援」にエントリーします。
そもそも当NPOの活動は、主たる目的がまさに西暦2100年を見据えての「こども支援」です。
なお、当NPO法人の全体についてではなく、活動の中でも具体的な「こども支援関連」事項及び本プロジェクト推進費用等に絞って活動を進める計画を立てます。
当NPO法人へのご支援も選択肢の一つに入れて頂ければ幸いです。